

みんなで使おう！ 「きづのもり KIZUNOMORI」



わたしたちのまち「木津川市」の
いいところを“ぎゅっ”と集めると
こうなりました。

わたしたちのまち「木津川市」はたくさんの魅力
にあふれています。

2015年度「木津川市プロデュースプロジェクト」
木津第二中学校チームは、魅力あふれる木津川市
をたくさんの人たちに伝えるために、このデザイ
ンを考えました。

市民のみなさん、このデザインに含まれた魅力の
数々、ご存じでしたか？

木津川市のいいところをこのデザインとともに全
国のみなさんにアピールしていけたらと願ってい
ます！

そして、このデザインが入ったいろいろなものを、
多くの人の笑顔とともに、お届けします！！

2015年度『木津川市プロデュースプロジェクト』
木津第二中学校チーム
「笑顔をつくるデザイン開発 ～私たち木津川調査隊～」

木津川市プロデュースプロジェクト とは

2012年度からはじまったこの取組では、同志社
の大学生と木津川市内の中学生がともに「木津川
市」について考え、まちおこしのプロデュースに
チャレンジしています。

2015年度は昨年木津川市長に提言した「5年後
の木津川市」をテーマに、各学校が先輩の想いを
引き継ぎ、いろんな企画を考え、実現に向け、取
り組んでいます。

今後も市民の皆さんにご協力いただきながら、魅
力あふれる木津川市を全国に発信していきます。

2015年度『木津川市プロデュースプロジェクト』
同志社ローム記念館プロジェクト
「木津川市イベントプロデュースプロジェクト」

「きづのもり」デザイン普及にご協力をお願いします!!

私たちと一緒に木津川市をアピールするため「きづの
もり」のデザイン使用に、ご協力いただける方は、せ
ひ、ご連絡ください。

<問合せ>
「木津川市イベントプロデュースプロジェクト」
参加団体
特定非営利活動法人
プロデュース・テクノロジー開発センター
TEL (0774) 65-7835
E-mail staff@produce-tech.or.jp

Special Thanks

「きづのもり」デザイン
クリエイター 上西 由香さん

今回の「きづのもり」デザインは、市内在住で、木津川
市内のお店や会社のロゴマーク、いづみ姫グッズのデ
ザインをはじめ、多方面でご活躍されているクリエイ
ターの 上西由香さんに制作いただきました。
私たちチームの思いをもとに、素敵なデザインに仕上
げていただきました。

木津川市商工会様
木津川市役所の皆様
デザインを使用してくださった皆様

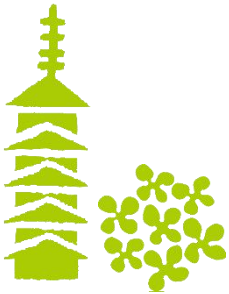
Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION



「きづのもり」をみなさんにお伝えしたい！

この地域では、3世紀頃から木津川が交通路として使われ、平城京建設の際の木材運搬の港として「木津」のまちが栄え、天平12年（740年）には平城京から恭仁京へ遷都、5年にわたり日本の都にもなりました。

まちの名前でもあり、私たちの暮らしになくてはならない「木津川」。そして、長い歴史を経て今に残る自然の豊かさをあらわす「森」が、「きづのもり」の中心です。



木津川市は、京都市に次いで、府内で2番目に国宝・重要文化財が多いまちです。海住山寺の五重塔、浄瑠璃寺の阿弥陀様、あじさいの美しさでも有名な岩船寺など、みどころいっぱい。足を踏み入れるとまるでタイムスリップした別世界のように！長い歴史を感じます。



木津川市の華やかな未来を象徴するにふさわしい木であることから、市木に制定された「桜」。公園や寺社など、市内の様々な場所で目にすることができます。恭仁京跡や大智寺、神童寺、ふれあい広場など、桜と文化がともにある風景を探してみませんか。



江戸時代、上狛地区ではたくさんの茶問屋が立ち並び、ここから木津川をとお茶が運ばれ、遠くは外国へも輸出されていました。現在も約40件の茶問屋が軒を連ねる茶問屋街には歴史的な面影が残り、お茶のいい香りが漂います。



9年間のみ運行していたまぼろしの鉄道「大仏鉄道」は、1898年（明治31年）から1907年（明治40年）にかけて加茂駅-奈良駅間を走っていた赤いイギリス製蒸気機関車の通称です。

現在でも約120年前の橋脚やトンネルが残っており、ハイキングコースとして人気を呼んでいます。



山城地区で採れるおいしいたけのこは「京都山城たけのこ」と呼ばれ有名で、市内にはたくさんの竹林があります。かわいいゆるキャラ「たけのこタッキー」の好物でお祭りの名物メニュー「たけのこバーガー」もおすすめです。



木津川市の人口は、現在約7万4千人。ニュータウンの開発により、さらに市民が増えていきます。市民の交流が笑顔を生んで、笑顔がさらに交流の輪を広げる。ちいさな子どもからお年寄りまで、年齢も関係なくみんなが仲良く楽しく過ごせますように。そんな想いがこのマークに込められています。